

専門課程シラバス

科目区分	専門分野	単位数・時間数	1単位 ・ 15時間	開講時期	3年・ 前期
授業科目名	災害看護			授業形態	講義
担当教員	保村 宏樹		実務経験	○(看護師)	
授業概要	我が国は地震や風水害などの自然災害が多発し、被災地の人々は命や健康を損ない、財産を奪われるなど多くの被害を受けてきた。被災傷病者への医療・看護を理解し、災害看護を実践できる基本的知識を身に着ける。さらに、トリアージ、BLS、ACLS等の演習を通して、より災害現場での実践的な技術を習得する。				
学習目的	災害医療および災害直後から支援できる看護の基礎的知識について理解する。看護の国際協力では世界の健康問題の現状を理解するとともに国際社会のしくみや異文化理解など、国際社会において広い視野に基づき看護師として諸外国との協力を考えることができる。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.世界の健康問題の背景を社会・経済・文化的側面から理解できる。</li> <li>2.国際看護に関わる理念及び歴史的経緯を説明できる。</li> <li>3.国際看護活動と国際機関、国、ODA、NGO、住民の役割を理解できる。</li> <li>4.自然災害時の緊急災害援助のあり方について、長期的視野に立って考察できる。</li> <li>5.戦争・紛争と難民・避難民の政治的、社会文化的背景を踏まえて、看護師としての国際貢献のあり方を考察できる。</li> </ol>				
授業内容	<p>1,2 災害看護のあゆみ</p> <p>3,4 災害看護の基礎知識</p> <p>5,6 災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護</p> <p>7,8 被災者特性に応じた災害看護の展開</p> <p>9,10 災害と心のケア</p> <p>11,12 演習① トリアージ</p> <p>13,14 演習② BLS ACLS</p> <p>15 まとめ</p> <p>終講試験</p>				
評価方法	筆記試験				
教科書	系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践3 災害看護学・国際看護学 第5版第2刷 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					